

寮歌

隈部至徳作詞
清野 健作曲



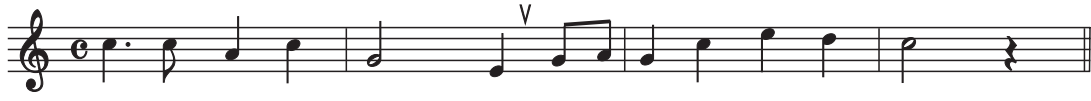
一ヒイツ ルクーニ ノ ヲトメラワレラ ノ
ニや一ま となでし こをとめらわれら よ



ボ ール アサヒ ノ ココロ モーサ ヤ ニ ム
る 一のしじま を ころも一なぎ て む



ツ ビテ ト モー ニイザミガキナム ト
つ びてと も一にいざわけいら む い



キ ハ ノ マ ツ ノ ミサヲモ タ カ ク
にしへいま のふみのはやしに

(一) 日本 訳
ひい くに おとめ われら
日出づる 國の 乙女 ら 我等
活在 被太陽照耀的國家(指日本) 下的我們

日本 訳
のぼ あさひ ころも さやに
登る 旭の心も さやに
看到 升起的太陽，心情也像微風似的輕唱著

日本 訳
むつ とも みが
睦 びて 共 に いざ 磨きなむ
大家一起和睦相處，一起磨鍊學習成長

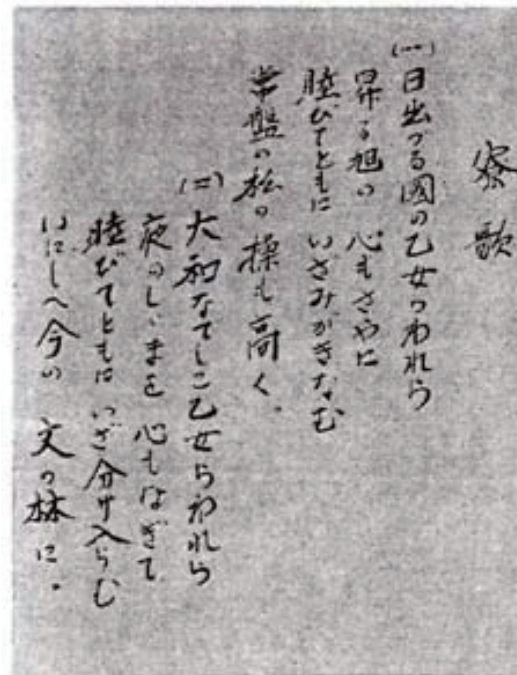
日本 訳
ときわ まつ みさお たか
常盤の松の操も 高く
常盤(地名)的松葉似操守也 高聳狀大

(二) 日本 訳
やまと 大和 なでしこ 乙女 ら 我等
日本國下 被愛的 我們

日本 訳
夜のしじまを 心も なぎて
寂靜の夜 心情也 被撫慰了
むつ とも

日本 訳
睦 びて 共 に いざ分け入らむ
大家一起和睦相處 不分你我

日本 訳
いにしへ今の文の林に
沉浸在古今的文學中



※翻譯：日研社 梁美惠老師
校正：校友 詹紫薇